

としょ丸しんぶん

二七

編集 さいたま市図書館
「としょ丸しんぶん」編集委員会
発行 さいたま市立中央図書館
浦和区東高砂町11-1
コムナーレ8階
電話 048-871-2100
<http://www.lib.city.saitama.jp/>
けいたいでんわよう
<http://www.lib.city.saitama.jp/m/>



みならい忍者、
みならうつ。のまき

秋になると、道に葉っぱがたくさん落ちているね。葉っぱの上をしのび足で歩くのは、むずかしいな。

忍者やしきのまわりには、しのび足が上手なびつびつがいるよ。それはネコ！高いところからひらりとびおりても、とてもしずかなんだ。ぼくもお手本にしくつちゃー！
きまぐれなネコとはちがつて、ぼくたちといっしょに行動するこ

とが多いのが、犬だ。忍者の犬は「忍犬」とよばれているよ。ぼくたちといっしょに、任務をこなすんだ。手紙や物をとどけたり、においをかいて、ときを追いかけたりする。

もちろん、ふつつの犬よりも、ずっと足がはやくて、とてもすばしい。ときどき修行で、忍犬たちときょうそうをするけれど、ぼくはいつも負けてしまっただ。次こそがんばるぞ！

『忍犬』は、第11号・第15号でもかおをだしているよ



おてがみひろば

としょ丸は、毎日どんなことをしているの？

佑介さん
りななさんより

ぼくは毎日りっぱな忍者になるために修行をしているんだ。忍術の勉強をしたり、手裏剣の特訓をしたり、毎日たいへんなんだよ。
でも最近、本をよく読む時間をふやしているんだ。秋になったら読書だよ。としょ丸にあって、いろんな本を借りてみると新しい発見があっておもしろいよ。

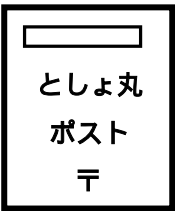


としょ丸は、どんな食べ物が好きでどんな食べ物が嫌いですか？

Yellowさんより

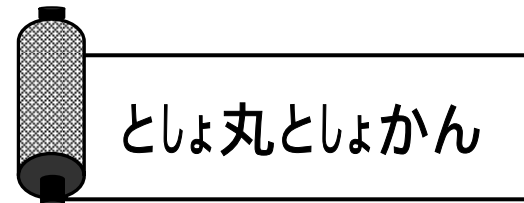
ぼくはあんこが大好き。特にあんドーナツ。嫌いなものはニラ。においが苦手。よくニラが入っているおかずを残して母上に怒られちゃうんだ。

このコーナーは、としょ丸しんぶんをよんでいるきみと、としょ丸をむすぶコーナーです。てがみは、としょ丸ポストへいれてね！なまえをのせてもいい人は、なまえもかいてね
(ペンネームでもいいよ)



『しろいいぬ? くろいいぬ?』

M・B・クック 作 池田龍雄 絵 光吉夏弥 訳 大日本図書



としょ丸としょかん

いぬとねこのおはなし

ワグルズは、しろいこいぬです。あるあさ、ワグルズがおどおりをあるいていると、ほどはデパートにむかう人でいっぱい。たのしくなったワグルズがデパートの中にはいっていくと、目のまえにぼうしがおちてきました。ワグルズがぼうしをくわえると、うりばのかんとくが「どろぼう!」とどなって走ってきました。さあ、たいへん!
そして、いぬとりもあらわれて、おいかげっこがはじまります。

『ネコが手をかすレストラン』

茂市久美子 作 武富まさえ 絵 大日本図書



光男さんは港町の『レストラン三つ星』の コックさん。けれども、ひらいたばかりのお店は、つぶれかかっています。ある夜、光男さんのまえに、宝石のような青い目をしたネコがあらわれました。「スープのあじが、いまひとつだなあ。ぼく、ピヤベースには、ちょっと うるさいんです」ネコはお店がはじょうするように、あす一日、手をかしてくれるというのです。

『名犬ラッシー』

エリック=ナイト 作 飯島淳秀 訳 講談社

イギリスのヨークシャー州に住む少年ジョーは、ラッシーという名の美しいコリー犬を飼っていた。しかし、ある日ラッシーは生活のために お金持ちの公爵に売られ、遠いスコットランドへ連れて行かれてしまった。

「自分の本当の家に帰りたい。」本能でそう感じたラッシーは、お屋敷をぬけだし、ジョーの待つわが家を目指して、旅立った。



『山のトムさん』

石井桃子 作 深沢紅子 絵 福音館書店

トシちゃんの家にはネズミがいっぱい。だからいろんなものがかじられてしまいます。ある朝、トシちゃんが大事にしていたおひなさまが、ネズミに食べられてしまいました。そこで、おかあさんはネコを飼うことにしました。名まえはトム。



でもトムは、一匹きのネズミもとりません。そこで、みんなはトムにネズミをとるための訓練をさせることにしました。

わんわん・にゃ~おのなき声も、本の中では言葉になって おもしろいな。読んでいるうちにぼくも、いぬや ねこになった きぶん!



しゅりけん

★がふえるとだんだん むずかしくなるけれどチャレンジしてみてね!

『黒ねこのおきゃくさま』

ルース・エインズワース 作 山内ふじ江 絵 荒このみ 訳 福音館書店



さむいふゆのよる、まずいおじいさんの家に、黒ねこがやってきました。やせほそり、雨にぬれてびしょぬれの黒ねこをかわいそうに思ったおじいさんは、自分のたべものをあげてしまいます。さらに、まきもぜんぶだんろにくべて、黒ねこをあたためてあげました。つぎの日、こころやさしいおじいさんにおこったすてきな出来事とは...

『黒ネコジェニーのおはなし 1』 2もあるよ!

エスター・アベリル 作・絵 松岡享子・張替恵子 共訳 福音館書店

ジェニー・リンスキーは、小さな黒いネコ。船長のご主人とくらしています。家の庭では、キャット・クラブという、近所のネコのあつまりがありました。ネコだけでうたったりおどったり、たのしそうにあそぶのです。

でも、はにかみやのジェニーは、キャット・クラブに入れてください、ということができません。だって、小さなジェニーに、なにができるでしょう。

やがて、ときはすぎ、きせつは夏から冬へとかわっていました。



こんな本もどう?



『ねこさんこんにちは』

沼野まさこ 作 福音館書店

あなたはねこがすき?ひとがそれぞれちがうように、ねこもいっぴきいっぴきちがいます。たとえば、ヒロくんのうちのねこギンはひさしのうえがおきにのりばしょだし、まえのいえのリリは、おじいさんのせなかがだいすき。さあ、いろいろなねこたちのふだんのせいかつをのぞいてみましょう。

『こいぬがうまれるよ』 ジョアンナ・コール 文 ジェローム・ウェクスラー 写真 つばいいくみ 訳 福音館書店



おとなりのいぬにあかちゃんがうまれるの。いっぴきわたしがもらうんだ! かあさんいぬは、はこのなかにはいってあかちゃんをうむじゅんぴ。そしてうまれてきたあかちゃんは、ふくろにはいっていて、へそのおもついている。まだあるけないし、めもみえない。そんなちいさなちいさなこいぬが「わたしのいぬ」になるまでを、しゃしんできろくしたほんです。

としまかん としまのまね 司書になりたいー

図書館では「司書」といって、本のちしきをたくさんもっている人がはたらいているよ。司書になるには、とくべつな授業をうけて、司書の資格をとらなければならぬんだ。ここでは、大学で司書の資格をとる方法をおしえるよ。

としまかんの歴史や、法律について学ぶ
世界ではじめてできた図書館は・・・

インターネットをつかって情報をさがす練習をする
本だけでなくインターネットもつかいこなせなくちゃね！

本の並び方のルールを学び、本をさがす練習をする
にんじやの本は K798 のたなだよ。

やりたい人は・・・
まちのとしまかんで職場体験をする
土日はすく／＼しそがしこやー！

それぞれの授業で試験を受け、すべてに合格すると、卒業するときに司書の資格があたえられます
やったねー

修了証書
としま丸どの
あなたは、とてもすばらしい成績で講義を修了しました。
文部科学省

としまかんでクエスチョン

としま丸
こんにちは。あの図書館のカレンダー
ください。

おにいさん
こんにちははいさよ。

としま丸
あれ？ すいぶん長い間お休みになるんだ
ね。

おにいさん
そうだよ。さいたま市のそれぞれの図書館
で年に1回、特別整理休館があるんだ。
そうなんだ。この間、おにいさんは何を
しているの？ お休みのなの？



おにいさん
ちがつよ。蔵書点検といって図書館の本やCDがきちんとか確認したり、みんなが利用しやすいように整理したりしているんだよ。

としま丸
えー。じゃあ、その間、本はどつやって返せばいいの？

おにいさん
返却ポストか、ほかの図書館に返してね。あつ、それから！ 図書館に来るときは、図書館が開いているか、カレンダーを見てから来てね。

編集後記

少しずつ秋らしくなってきたね。今度おいてもほりに行くんだ。次の「としま丸しんぶん」は、1月に出るよ。楽しみにまっけてね。